

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第10号
令和3年12月24日発行

学校教育目標
「なかよく かしく たくましく」

三つの約束
○あいさつ
○整理整頓
○時間を守る

1年生	45名	4年生	52名	
児	2年生	39名	5年生	41名
童	3年生	40名	6年生	57名
数	5組	6名	6組	2名
全校児童数	282			

令和3年、ありがとうございました

校長 仲田 智宏

冬型の気圧配置で日本海側は雪が降り、本格的に寒い季節になってきました。今週は比較的過ごしやすい日が多かったですが、やはり北風が吹くと厳しい寒さを感じます。明日から子ども達が楽しみにしている冬休みですが、寒さが増すことも予想できますので、健康には十分注意して過ごして欲しいです。

今週の火曜日には表彰朝会が行われました。夏休みの作品展で賞状が届いたものと1・2学期の授業で取り組んだ作品が入選したのがあります。「全国読書感想文コンクール」「下水道ポスターコンクール」「所沢市科学教育振興展覧会」「身体障害者福祉のための美術展」「郷土を描く児童生徒美術展」「歯・口の健康啓発コンクール」の表彰を行いました。今回は密を避け短時間で実施するため、代表児童が賞状を受け取る様子をEルームからライブ配信しました。受賞者全員については、放送で名前を紹介し教室で賞状を受け取りました。以前は体育館に集まりましたが、コロナ禍ですので形を変えて実施しました。昨年度から全校集会は行っていませんので、表彰については休み時間に校長室で渡すこともありますし、今回のように代表児童の映像をライブ配信するという方法もあります。いろいろ工夫してやっております。受賞した皆さん、本当におめでとうございます。教室でたくさんの拍手をもらったことと思います。3学期もいろいろチャレンジしてください。

さて、新聞に目を向けてみると恐怖を感じる記事があります。今週特に気になったのは、日本海溝・千島海溝で起きる2つの巨大地震について、政府の中央防災会議が被害想定をまとめたという記事でした。冬の深夜に巨大地震が起きた場合を想定すると、未曾有の災害になるということでした。また、今回の被害想定では、対策をとれば犠牲者を減らせるという試算も示されていました。こうした記事を読んで考えることは、地震はいつ起こるかわからないので、常に危機意識をもっておくということです。南海トラフ巨大地震の発生も考えると、日本全国どこにいても注意が必要です。年末年始を迎え、帰省や旅行をする家庭もあると思います。出かけた場所で、万が一地震が起きたらどう行動するか考えておくことが必要なようです。

今月になって、火災のニュースも多くなってきました。冬は空気が乾燥して火災が起きやすい季節です。旅先では、地震が起きた場合の行動に加えて、火災の場合の避難経路を確認しておくことも大切です。自分の命を自分で守るために、「避難場所と避難経路の確認」を心得にして欲しいです。明日から冬休みです。交通事故や不審者にも十分注意して、安全に楽しく過ごしてください。保護者・地域の皆様、令和3年ありがとうございました。よいお年をお迎えください。